

第24号議案 令和4年度中間市一般会計補正予算（第4号）

上記の議案に対する修正案を別紙のとおり地方自治法第115条の3及び中間市議会会議規則第17条の規定により提出します。

令和4年6月28日提出

中間市議会議長 中野勝寛様

提出者 中間市議会議員 小林信一

提出者 中間市議会議員 山本慎悟

提出者 中間市議会議員 蛙田忠行

(別紙)

第24号議案 令和4年度中間市一般会計補正予算(第4号)に対する修正案

第24号議案 令和4年度中間市一般会計補正予算(第4号)の一部を次のように修正する。

第1条中「181,578千円」を「81,428千円」に、「19,542,260千円」を「19,442,110千円」に改める。

第1表 歳入歳出予算補正の一部を次のように改める。

1 歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
14 国庫支出金		4,684,278	<del>78,383</del> 178,533	<del>4,762,661</del> 4,862,811
	2 国庫補助金	1,173,634	<del>78,383</del> 178,533	<del>1,252,017</del> 1,352,167
歳入合計		19,360,682	<del>81,428</del> 181,578	<del>19,442,110</del> 19,542,260

2 歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
<del>7 商工費</del>		<del>0</del> 158,562	<del>0</del> 100,150	<del>0</del> 258,712
	<del>1 商工費</del>	<del>0</del> 158,562	<del>0</del> 100,150	<del>0</del> 258,712
歳出合計		19,360,682	<del>81,428</del> 181,578	<del>19,442,110</del> 19,542,260

修正案に関する説明書  
歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
14 国庫支出金	4,684,278	78,383 <del>178,533</del>	4,762,661 4,862,811
歳入合計	19,360,682	81,428 <del>181,578</del>	19,442,110 19,542,260

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				
				特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
<del>7 商工費</del>	0 158,562	0 100,150	0 258,712	0 100,150				
歳出合計	19,360,682	81,428 181,578	19,442,110 19,542,260	78,383 178,533			3,045	

2 歳 入

(単位：千円)

款 項 目			補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
14		国庫支出金	4,684,278	78,383 <del>178,533</del>	4,762,661 <del>4,862,811</del>			
	2	国庫補助金	1,173,634	78,383 <del>178,533</del>	1,252,017 <del>1,352,167</del>			
	5	総務費国庫補助金	279,661	78,383 <del>178,533</del>	358,044 <del>458,194</del>	4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	78,383 <del>178,533</del>	2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分) 33,628 <del>133,778</del>
補 正 額 合 計			5,131,167	81,428 <del>181,578</del>	5,212,595 <del>5,312,745</del>			

3 歳 出

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
						特定財源	一般財源	区 分	金 額	
7	+	商工費	0	0	0	0				
		158,562	100,150	258,712	100,150					
	2	商工業振興費	0	0	0	国庫支出金				
			67,528	100,150	167,678	0				
						100,150		10 需用費	0	± [産業振興課] 緊急商工業
									150	振興対策に要する経費(コ
								12 委託料	0	ロナ対策)
									100,000	印刷製本費
										(0)
										(-150)
										地域経済活性化対策キャッ
										シユレス決済推進事業委託
										料
										(100,000)
補 正 額 合 計			5,716,150	81,428	5,797,578	81,428				
			5,874,712	181,578	6,056,290	181,578				

令和4年6月23日

第24号議案 令和4年度中間市一般会計補正予算（第4号）の  
修正案に係る提案理由

中間クラブ代表 小林 信一  
明政クラブ代表 山本 慎悟  
日本維新の会 蛙田 忠行

令和4年6月議会において、令和4年度中間市一般会計補正予算（第4号）が上程されています。この補正予算の主たるものは、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受ける市民及び市内事業者を支援することを目的とし、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施する事業費となっています。

この目的に則り、コロナ禍において生活に困窮する方々の生活支援や、学校給食費等の負担軽減など子育て世帯の支援、また、原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者への支援事業が、各自治体の実情に応じて実施されていくものです。

中間市では、今回の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付限度額は1億7,853万円となっており、この地方創生臨時交付金を基に事業計画と予算が組みられています。

その事業の主たるものは、

- ① 水道事業会計補正予算として、事業者を含め市内約1万9,600戸の水道基本料金5か月間減免の予算9,000万円とシステム改修費1,000万円、合わせて1億円、
- ② 緊急商工業振興対策に要する経費として、地域経済活性化対策キャッシュレス決済推進事業委託料1億円と印刷製本費15万円を併せて1億15万円、
- ③ 学校給食費支援に要する経費として、学校給食費物価高騰対策事業補助金1,426万1,000円、となっています。

一般家庭や事業所の水道料金の基本料金減免に関しては、市民（各世帯）や事業所が全て網羅され、コロナ対策事業として公平感が担保されており、事業に対する期待感は大きなものがあります。可能ならば、減免期間を5ヶ月間以上に延長して欲しいものです。

また、コロナ禍において多くの世帯の収入減と急激なる物価高騰の中、家庭経済が困窮しており、学校給食費の一部（4月からの値上げ額）補助は大いに歓迎されるものと思います。給食費の補助に関しては、令和4年度に限定してでも保育園・幼稚園の給食費を含め、給食費の大幅な支援（補助）を再考すべきと思われます。

一番懸念される事業が、緊急商工業振興対策に要する経費のキャッシュレス決済推進事業に係る事業予算です。令和4年3月議会において、これからのデジタル化社会に向けて、スマートフォンを利用した30%のプレミアム付き商品券の事業予算が計上された際、スマートフォン、ガラケーの所有率の問題、高齢者が使用（操作）に抵抗感を有すること、事業の企画段階において最初から対象外に置かれる市民がおり、公平性・公平感が担保されていない等、いくつかの問題点・課題が提起され、実施に向けて早急に改善を求めることとなり、補正予算が修正された経緯がありました。その解決すべき問題点・課題が何ら解決されないまま、キャッシュレス決済推進事業と銘打って約1億円の事業予算が計上されています。このことは、到底認めることができない事業予算であり、今、本当に厳しい家庭経済状況の中で日々の生活を送っている市民の皆さんへ、平等性・公平性のある優しく思いやりのある事業を企画、そして、実践をお願いしたい、それゆえ、キャッシュレス決済推進事業に係る事業予算について、その経費に係る歳入、歳出の全額を減額にする修正を求めるものです。

議員各位のご賛同を頂きますよう、よろしく申し上げます。